

大和郡山市 令和5年度 決算報告

市の“財政状況”をお知らせします。

問合せ＝財政課（内線 261・262）

令和5年度の一般会計決算は、集中改革プラン「リメイク大和郡山プロジェクト」などの行財政改革に継続して取り組んできた結果、6億1,519万1千円の黒字決算となりました。また、国の決算基準である普通会計（本市では、一般会計に「公園墓地事業特別会計」と「公共用地先行取得事業特別会計」をあわせたもの）も、6億7,372万9千円の黒字決算となっております。

また、財政状況を表す指標である財政健全化判断比率については、昨年度の繰上償還による公債費削減等の効果に

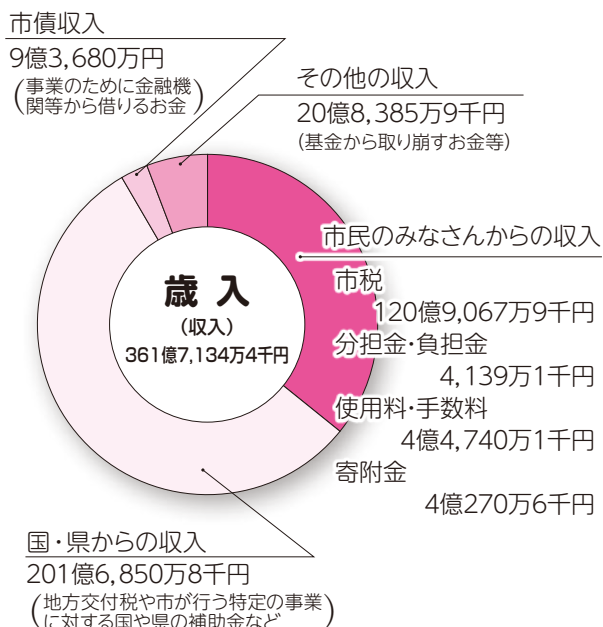
より、市の借入金の返済額の大きさを表す実質公債費比率は6.1%、将来負担比率は2.6%と改善し、悪化の目安となる早期健全化基準値を大幅に下回っています。

令和5年度においては基金への積立てや繰上償還等、将来に備えた取り組みも行いました。今後も質の高い行政サービスと健全な財政運営を両立し、引き続き予算の適正な執行と施策の充実に努めてまいりますので、市民のみなさまのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般会計 歳入・歳出の状況

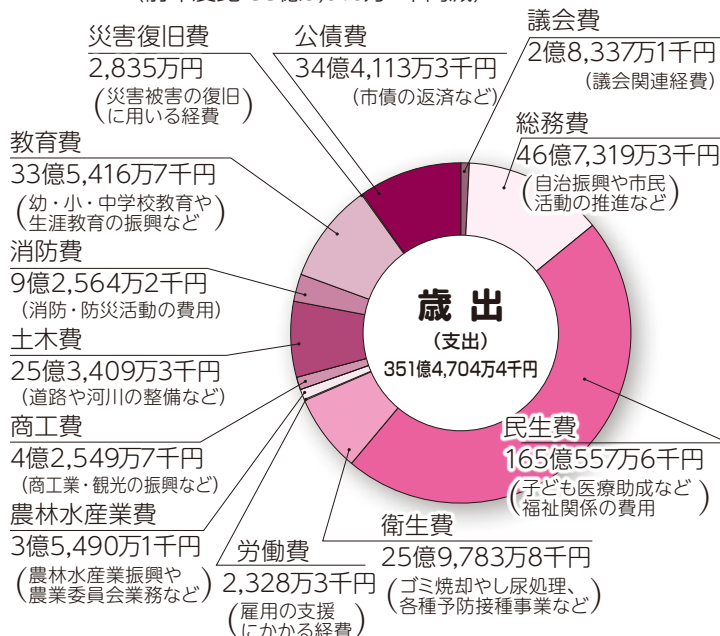
歳入 361億7,134万4千円

（前年度比 31億1,884万9千円減）



歳出 351億4,704万4千円

（前年度比 33億5,818万2千円減）



用語説明	一般会計	福祉・教育・環境など、市民のみなさんの日常生活に関わる仕事をする会計のこと。
	特別会計	特別の仕事をする場合に、一般会計とは別に経理をする会計のこと。
	実質収支	歳入総額から歳出総額と次年度へ繰り越すべき財源を差し引いた決算額です。歳入の中には過去からの実質収支が繰越金として含まれているため、当該年度のみ収支ではありません。

令和5年度一般会計の「実質収支」は6億1,519万1千円となりました。

特別会計の状況

特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	93億3,494万8千円	91億7,837万8千円
後期高齢者医療	16億8,560万3千円	16億8,357万2千円
介護保険	94億8,286万1千円	94億8,186万8千円
介護サービス	3,346万2千円	2,563万1千円
公園墓地	6,015万5千円	901万5千円
公共用地先行取得	1,580万円	840万2千円
合 計	206億1,282万9千円	203億8,686万6千円

財産の状況

財産の種類	令和5年度末現在高
土 地	1,317,645㎡
建 物	317,189㎡
基金(16種類合計)	96億9,006万3千円

◆おもな基金の種類・現在高

- ・財政調整基金：34億3,614万8千円
- ・公共施設維持管理基金：7億791万6千円
- ・減債基金：8億1,558万円
- ・都市基盤整備基金：6億5千円